

橘ときめき大学「新元号令和を読み解く」

令和元年度の橘地域公民館講座のトップを切って「橘ときめき大学」を6/8に開校しました。今年度から必修・選択科目の枠を外し、専門的な学習講座としましたが、受講生は45名に達し、地域の方々の向学心の強さが感じられました。

記念すべき第1回の講師は根本清夫先生、令和という元号が「万葉集」から典拠されたことから、それを読み解く内容で講義をいただきました。

先生からは「令和」に込められた思いや漢字が意味するもの、「万葉集・梅花の歌三十二首の序」で何が行われたか、そのメンバーや内容・場面など、また序文を貫く花鳥風月の美や折々の風景が、季節の移り変わりにつながることも、わかりやすくそして楽しく解説いただきました。受講生の皆さんは、講義内容に納得したり感心するとともに、学ぶことの楽しさを大いに感じたようでした。

